

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

つかねがぬける滝

神山小学校 六年 貞邊 慶祐

けんちが学校を出発し、目覚すは太川の滝
最初は、足どりが軽々ワクワクして行きました
た。途中でムカデがサツマゴキブリを食べ
ていました。ぼくは思おはずげんと言いました。
橋で下を見たが車が落ちていました。そして
歩き続けてくると、だんだん歩んのかつかね
てきました。

八まん小学校が休けりしました。

頭をさち、てけるともう汗でびしょびしょ
もうびしょびしょになりました。だけどなうどアイス
が来て助かりました。それか、女を三つ
もつ、てまた出発。女を食バながら、と
歩いていても何もおどろく事はありませんで
した。ただ友達と一緒に結に会話してただけです。
ず、と歩いていたらまた、つかねてままし
た。

そして次の休けりの場所は牛のにおいがかしま
した。そして、自分たちがもって来たおやつ

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

月 日 曜日

を食べました、また出発しました。

汗をかきながらずと進んで行き友達のお
ばあさんの家についてそこで休けをしまし
た。

水をぼうしの中に入れてまた出発しました。
水をいれるとかわっぱり暑さを感じませんでし
た。歩いていると足が痛くなりました。とり
おと言おうしゅうぐくに着きました。

足がジンジンしなが歩いていきます。

そしてフンビニたいた所で少し休けをして

また出発して大川の滝まであと少しの場がジ
ンジンしなが歩いても走って走ってもう原かいの
所であともう少しでそれで歩き続けてかっ
と大川の滝につきました。

最初テレビでよく見たんだと思っただけ
東土い見たらもうはるか満ちんびした。

すごかったです。ヤンなで記念さつえいして
大川の滝の水をくんで景色を見ながらそう
めんの味がおいっぱりに広がって岩の上の

ってザリザリと音がして水しぶきがきて女子

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



